

(別添)

9月29日改訂  
平成28年8月30日

## 平成28年度海外における日本産木材製品商談会の参加者応募実施要領

一般社団法人日本木材輸出振興協会  
事務局長 井上 幹博

### 1. 実施目的

農林水産省においては、農林水産物・食品の輸出額を平成32年までに1兆円水準とする政府目標の前倒し達成に向けて積極的に取り組んでいます。

当協会は、農林水産省の補助事業「平成28年度農林水産物・食品輸出促進対策事業」のうち「輸出に取り組む事業者向け対策事業」の一環として、輸出に取り組む事業者等による海外販路の開拓や販売促進の取組を支援することを目的として、協会の構成員や木材産地・輸出に取り組む事業者と連携し、中国、韓国、台湾での「日本産木材製品商談会」に取り組むこととしています。

### 2. 商談会の開催地と開催日

以下のとおり。

日本産木材製品海外商談会の開催地、開催日並びに商談の主要対象品目（予定）

開催地	開催日	商談の主要対象品目
中国・青島	平成28年10月20日（木）	内装用・家具用スギ、ヒノキ等の半製品・製品
韓国・ソウル	11月4日（金）	
台湾・台中	11月16日（水）	
中国・広州	12月1日（木）	

### 3. 実施方法

以下のとおり。

- ① 当協会は、商談参加企業の概要、商談希望などの情報を総括した「商談情報シート」を作成し、双方の企業に提供します。
- ② 当協会は、商談に参加する日本側企業、開催先国側企業の双方の要望・意見を踏まえ、バイヤー・サプライヤー双方をマッチングする商談組み合わせ表を作成し、商談活動実施行程、商談当日時間割とともに双方の企業に送付します。

- ③ 商談当日、商談会場に設置した商談スペースにおいて、組み合わせ表に従って個別商談を行います。
- ④ 商談効果を高めるため、商談参加企業向け合同説明会を開くことや、日本製木材製品を展示するショールーム等を体験する現場説明会を開くこと、また、商談アンケート調査を行うことがあります。
- ⑤ 商談後、商談の結果を踏まえ、商談双方の要望に応じた情報の提供や助言を行います。

#### 4. 参加者募集定員数

予算制限等があることから、各商談会の参加者募集定員数は以下のとおりとしています。

各商談会の参加者募集定員数

開催地	中国・広州	中国・青島	韓国・ソウル	台湾・台中
募集定員数	8社程度	各5社程度		

#### 5. 応募申請

##### (1) 応募資格

応募者は、以下の応募要件を満たすことが条件となります。

- ① スギ、ヒノキ等国産材を使用した製品を製造あるいは販売等を行っており、かつ輸出意欲のある事業者等であること
- ② 商談会の該当対象としてふさわしい製品であること
- ③ 商談活動が実施経費の1/2を国費で補助するという本事業の規定に従い、実施経費の自己負担分の拠出を確約し、拠出期限までに当協会の口座への振込みを完了すること
- ④ 当協会が求める商談のための書類（3.の作成に必要な資料を記したもの）の提出、商談結果の報告、商談アンケート調査（聞き取り調査を含む）に応じること

##### (2) 応募の提出書類

商談参加希望者は、別紙の「商談参加申込書」にご記入のうえ、郵送又は電子メール等により下記期日までに当協会にご提出下さい。

ただし、郵送の場合は、「商談参加申込書」については、郵送と同時に当協会宛てにFax、又は電子メールでご送信下さい。

なお、応募者が募集定員数を大幅に上回る場合は、締切日前でも募集を締め切る場合がありますのでご了承下さい。

商談参加申込書の提出期限

開催地	商談申込書の提出期限
中国・青島	平成 28 年 9 月 30 日（金）正午
韓国・ソウル	平成 28 年 10 月 14 日（金）正午
台湾・台中	平成 28 年 10 月 14 日（金）正午
中国・広州	平成 28 年 11 月 4 日（金）正午

6. 実施経費

(1) 商談活動の実施経費のうち、1/2 補助のもの

- ・ 商談参加企業 1 社あたり商談担当者 1 名の旅費（国際往復航空賃、会社所在地⇄空港の内国交通費、現地交通費、滞在費を含む）。  
（なお、商談担当者以外の同社同行者等の派遣に要する経費（渡航費、宿泊費等）は補助対象外とさせていただきます。）
- ・ 商談活動を運営する当協会の技術者等 1-2 名の旅費
- ・ 商談活動を運営する当協会の技術者等の最小限の必要人件費・賃金
- ・ 使用料及び賃借料（機具使用料込み商談会場借料、現地業務用車賃借料）
- ・ 役務費（商談会等のための通訳翻訳料、商談会参加バイヤー招集・開催協力役務費等）
- ・ 商談用チラシ・資料印刷製本費
- ・ コピー費等消耗品費
- ・ 通信運搬費（商談会用資料等送料等）
- ・ その他費（航空賃送金手数料等）

(2) 各商談会の開催に要する実施経費の見込額

各商談会の開催に要する実施経費合計見込額は、以下のとおりです。当協会は、できる限りコストパフォーマンスの高い商談活動を努めていく所存ですが、商談会の開催後、実績額に基づき 1/2 補助で精算させていただきます。

各商談会の実施経費合計見込額

開催地	中国・広州	中国・青島	韓国・ソウル	台湾・台中
実施経費の見込額 (万円)	343	213	200	204

## 7. 商談参加者の選定等

商談参加者の選定は、応募申請の内容を踏まえ、以下の審査事項に基づき公正に審査し、事業の主管機関と協議した上で決定します。決定後には、各応募者に通知します。

(審査事項)

- ① スギ、ヒノキ等国産材の輸出促進に資するか。
- ② 商談成果が見込まれるか。

## 8. その他

### (1) 本要領に定めのない事項等の扱い

本応募要領に記載されていない事項が発生した場合には、協会はその対応を定めることが出来るものとします。

### (2) 商談会中止の場合

協会は、次の場合、商談会の開催を取りやめ、又は、変更することが出来るものとします。この場合、商談参加者の損害及び不利益等について、協会は一切その責任を負わないものとします。

- ① 戦争、政情不安、天災、伝染病など、不可抗力により、商談会が開催中止等となった場合
- ② その他やむを得ない事由により、協会として商談会の開催が不適當もしくは不可能となった場合

### (3) 商談参加の取り消し等

商談参加者の確定後、商談参加者の都合で参加の取り消しがある場合、書面をもって事務局に届出を行い、その承認を得るものとします。ただし、商談参加者の確定後 10 日以内に限りです。

協会は、商談参加者が、本要領に遵守することができない場合には、商談参加の決定を解除することができるものとします。これによって生ずる損害について、協会は賠償請求できるものとします。

## 9. 応募・照会窓口

〒112-0004 東京都文京区後楽 1-7-12 林友ビル

一般社団法人日本木材輸出振興協会

電話番号 (03)5844-6275 FAX 番号 (03)3816-5062

担当者： 井上、趙、川面

担当者 E-mail : mail@j-wood.org